

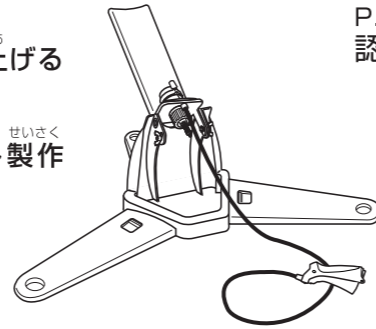
ロケット機体セットⅡ 取扱説明書

セット内容

- ノーズコーン
- ハネ (4枚)
- 噴射口
- 平パッキン

<注意>

ペットボトルロケットを打ち上げるには、別途発射台が必要です。「A400 ペットボトルロケット製作キットⅡ」をお求めください。



注意

作る前に必ず読んでください。

- 組み立てる前に必ず取扱説明書をお読みください。
- 小学生などの低年齢のお子様を組み立てるときは、保護者の方もお読みください。
- とがった部品やはさみ、カッターなどの道具でけがをしないように注意してください。
- けがをする恐れがあります。ペットボトルの飲み口は必ず切り取ってください。
- 小さなお子様のいる場所での作業は避けてください。小さな部品の飲み込みによる窒息や、刃物によるけがなどの危険な状態が考えられます。
- 水以外のものは使用しないでください。
- ペットボトルロケットを打ち上げる場所は、屋外で長さ 150m 以上、幅 60m 以上、高さ 30m 以上のところに電線などの障害物のないスペースを確保してください。
- 小学生などの低年齢のお子様が発射する場合は必ず大人の指導のもとに行ってください。
- 打ち上げスペース確保、機体の安全性などをよく確認してから打ち上げてください。
- ロケットを打ち上げる時に発射台前方・後方に人がいない、物が無いことを確認してください。
- ロケットは人に向けて発射しないでください。また水平にして発射しないでください。
- ロケットに空気を入れる際は必ず「自転車用空気入れ」を使用してください。コンプレッサーなどの機械を使用して空気を入れるとペットボトルが破裂し、けがをする恐れがあります。

準備するもの

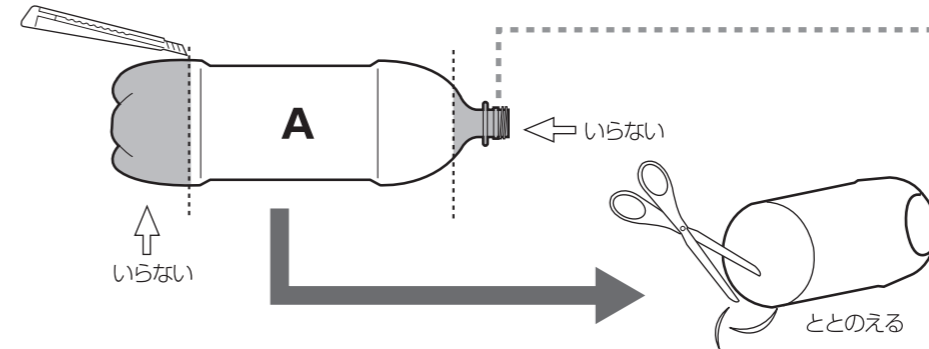
- ペットボトル 3本 (炭酸飲料用・丸型のもの) ※500ml サイズ、1.5ℓ サイズのどちらか好きな方を3本準備します。
- はさみ
- カッター
- プラスドライバー
- マジック
- ビニルテープ
- 両面テープ (あれば幅の広いもの)
- ペンチ
- 自転車用空気入れ

ロケットのパーツを作る

本製品は、500mlサイズのペットボトルロケットと1.5ℓサイズのペットボトルロケットのどちらかを作ることができます。自分の好きなサイズのロケットを作っていきます。(※500mlサイズのペットボトルでロケットを作る場合は、ノーズコーンをはさみで切って小さくしないといけません。)

パーツ A : ダミータンクを作る

- ① カッターを使って、ペットボトルを点線のところで輪切りにします。その後、はさみで切って断面をととのえます。



注意

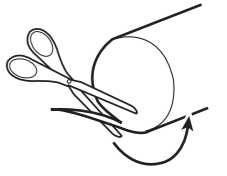
ペットボトルの飲み口は硬い部分なので、ペットボトルを飛ばして遊ぶ時、危険です。必ず切り取ってください。

ワンポイントアドバイス

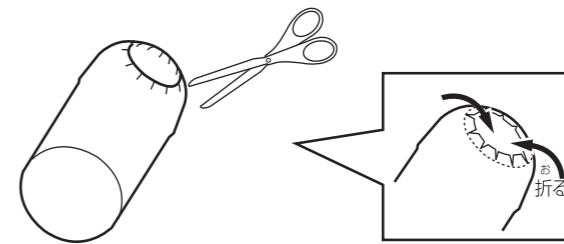
ペットボトルをカッターで切る時は、カッターを固定し、ペットボトルの方を回すとうまく切れます。



ペットボトルの断面をハサミでととのえる時は、ペットボトルの切り口の下からハサミを入れると、うまく切れます。



- ② 補強のために、切り口のせまい方にはさみで切り込みを入れて、切り込んだ部分を内側に折ります。

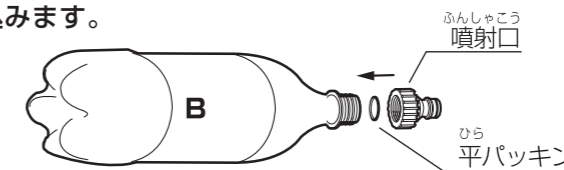


A : ダミータンクの完成



パーツ B : エンジンタンクを作る

- ① 注ぎ口に噴射口をねじ込みます。



※付属の平パッキンを必ず入れてください。

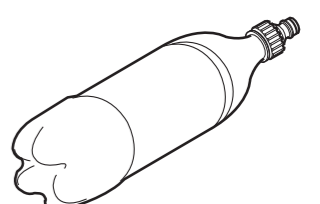
ワンポイントアドバイス

作ったエンジンタンクにロケットを飛ばす量の水を入れてマジックで印をつけておくと、ロケットを飛ばすたびに水を計らなくてすむから便利だよ!



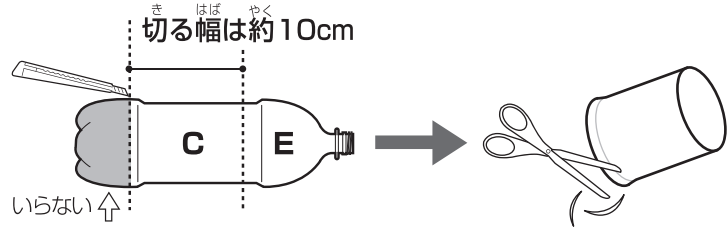
- ロケットを飛ばす水の量
- 1.5ℓサイズのロケット 約 350~400 mlの水
 - 500 mlサイズのロケット 約 150~200 mlの水

B : エンジンタンクの完成



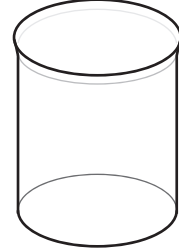
パーツC：スカートを作る

- ①カッターを使って、ペットボトルを点線のところで輪切りにする。
その後、はさみで切って断面をととのえます。



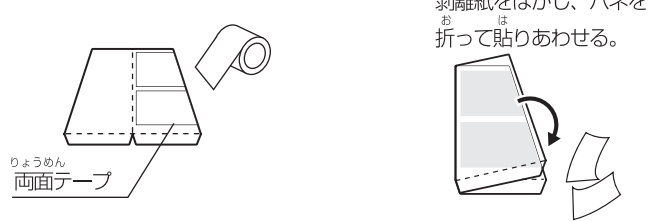
※Eはジョウゴを作る時に使うので捨てないでください。

C：スカートの完成

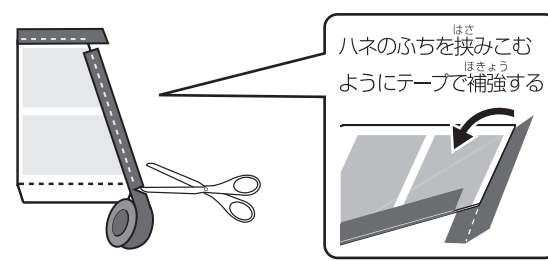


パーツD：ハネを作る

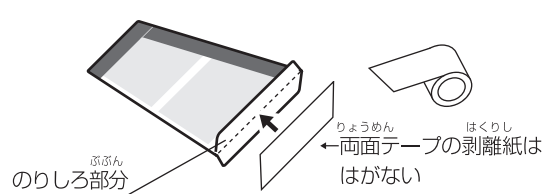
- ①ハネの片方に両面テープを貼って剥離紙をはがし、中心の折り目にそって貼りあわせませす。



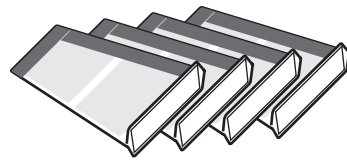
- ②図のように貼り合わせたふちをビニルテープで補強します。



- ③ハネののりしろ部分を図のように外側へ曲げて、両面テープを貼ります。



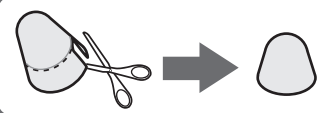
D：ハネの完成



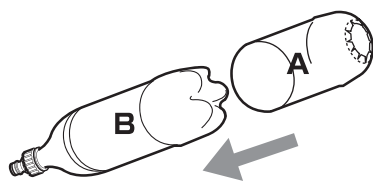
ロケットを組み立てる

A：ダミータンクとB：エンジンタンク、ノーズコーンをつなげる

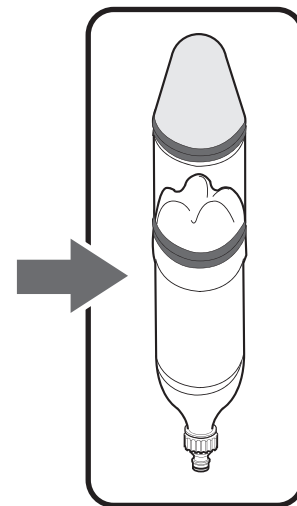
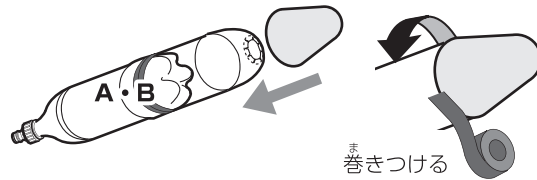
※500mlサイズのペットボトルでロケットを作っている場合は、ノーズコーンをラインの部分で切って小さくします。



- ①図のようにダミータンクとエンジンタンクをビニルテープでとめます。

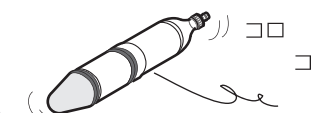


- ②つなぎ合わせたA・Bにノーズコーンをビニルテープでとめます。



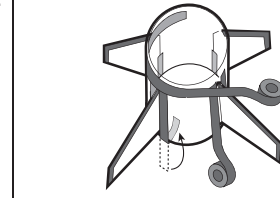
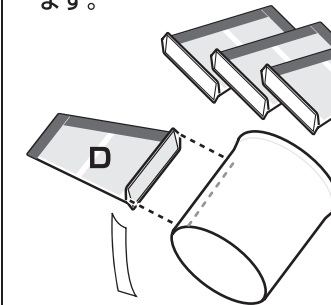
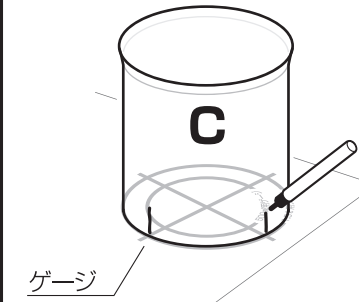
チェック！

ロケットは曲がっていると、まっすぐ飛ばないよ！転がしてみても、まっすぐかどうか見てみよう！



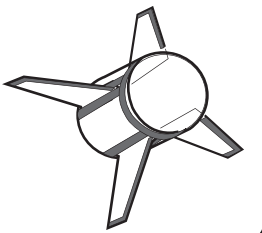
C：スカートにD：ハネをつける

- ①下図のゲージにそってスカートにD：ハネをつける。②ハネの両面テープの剥離紙をはがし、スカートの印に合わせてまっすぐに4枚のハネをつけます。③ハネの接着面をビニルテープで補強します。



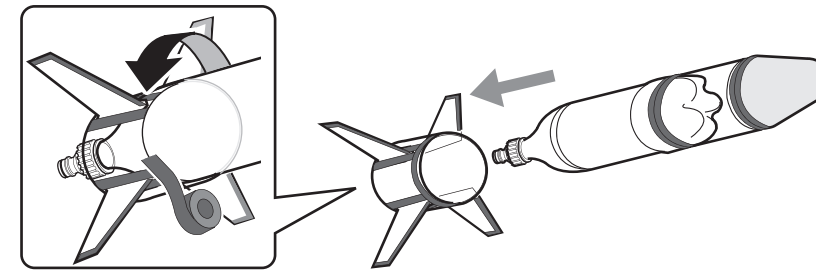
ハネの補強をした後に、ビニルテープの切り口を隠すようにスカートの外側をビニルテープで一周巻きます。

C・Dの完成



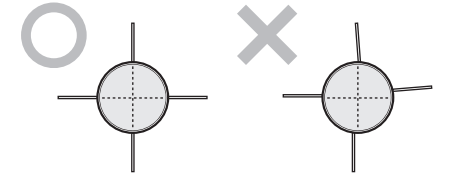
A・BとC・Dをつなげる

- ①A・BとC・Dをビニルテープでとめます。

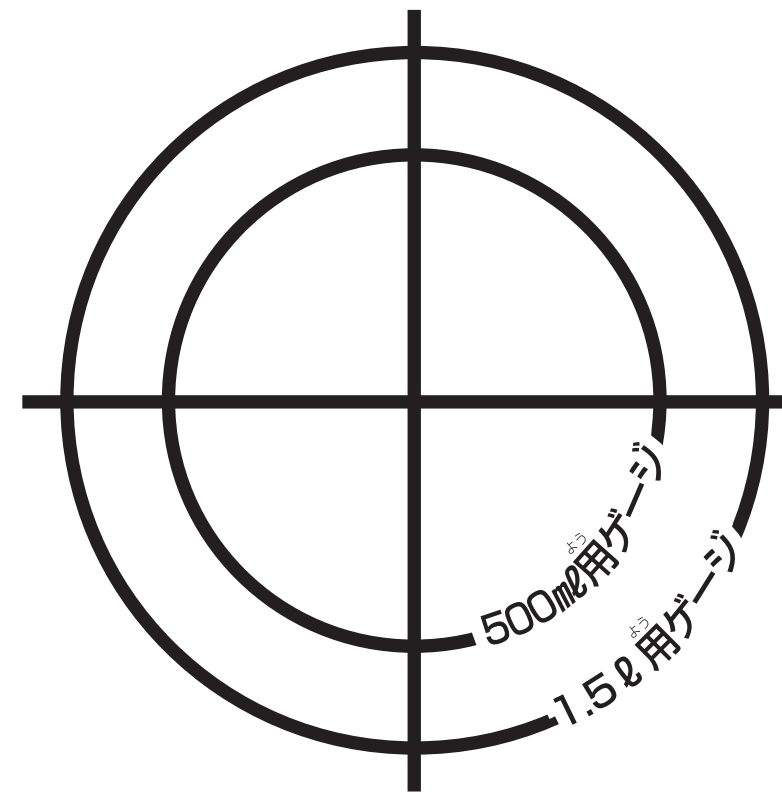


チェック！

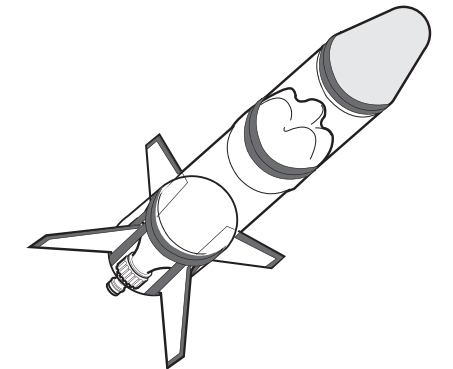
ロケットの先端から見て、4枚のハネがロケット本体に対して垂直にきちんと付いているかよく確認しましょう。また、全体的にロケットが曲がっていないか、もう一度確認しましょう。



4枚のハネを垂直に取り付けるためのゲージ
垂直に4枚のハネを取り付ける際に便利です。



ロケットの完成



製造元 **株式会社 タカギ**

<http://www.takagi.co.jp/>

〒802-8540 北九州市小倉南区石田南2丁目4-1

■商品に関するお問い合わせは

通話料 0120-37-5580

受付時間 (土・日・祝日は除く)
平日/9:00~12:00, 13:00~17:00